



# 千葉県の子どもたちに 自然とのふれあいを

千葉県自然環境保育認証制度



幼児期に自然とふれあうことは、こどもの感性を豊かにし、  
健やかに育つ上で大切なことです。  
千葉県は三方を海に囲まれ、豊かな平野に里山が広がる自然の宝庫です。  
千葉県は、こどもたちが身近で豊かな自然との関わりを通じて、  
自ら考え、行動し、成長しようとする力を育む環境づくりを応援します。

CHIBAちび

## 自然環境保育ってなに？

自然環境保育とは、保育者による個々のこどもの状況や発達過程を踏まえた適切な環境づくりや支援のもと、千葉県豊かな自然環境や地域資源と関わる自然体験活動を通して、こどもの豊かな人間性を育み、心身の調和のとれた発達の基礎を培うことを目指して行われる保育等を言います。

千葉県では、すでに自然環境保育に取り組んでいる施設、団体があります。

ここではそれらの団体等で行っている具体例を紹介します。



### 畑やプランターを利用しての収穫

園庭にある畑でトウモロコシを育てたり、プランターで花や野菜を育てています。あえて、保護者が登降園の際に見える場所に畑を配置し、こどもたちと共通の会話ができるようにしています。

### 自然の中で、自発的な遊び

虫をつかまえたり、木登りを始めたり、秘密基地を作ったり。それぞれのこどもたちが、そのときにしたい遊びを決めて、自由に過ごします。

遊びの内容も仲間もこどもたち自身が決めるので、時にはけんかやうまくいかないことも起こりますが、こどもたち自身がお互いに話し合い、気持ちを伝えあって解決できるよう、大人はできるだけ見守ります。



### 田んぼの体験



田起こし、代掻き、田植えから始まって、稲刈り、脱穀、もみすり、精米まで行ったあと、杵と臼で餅つきをします。脱穀、もみすり、精米以外は、こどもたちの手作業で行っています。

### 公園へのお散歩

公園に遊びに行く途中も、道端に咲いている花や水たまり、空を流れる雲。季節ごとの小さな変化を楽しみながら散歩しています。



### 海辺での活動

海の生き物、寄せる波・潮の香り。全身で磯遊びを楽しみます。まわりを海に囲まれた、千葉県ならではの活動です。



### あえて草を刈っていない園庭・あえて平坦にしていない園庭

ありのままの原っぱに、虫や鳥がやってきます。でこぼこの地面を走りまわること、体の芯が鍛えられ、バランス感覚が身につきます。

とろんご遊び



### 基本理念

千葉県自然環境保育は、千葉県のこどもが、身近で豊かな自然と出会い、自然の大きさ、美しさ、不思議さなどに心を動かされる体験を通して感性を豊かにし、自然環境に親しむとともに、自然環境の中で仲間と遊び、関わりを深めることにより、ありのままの自分を肯定する気持ち、他者を信頼する気持ち、自然を大切にすることを基本として行うものです。

## 自然環境保育について、聞いてみた

子どもたち、お母さん・お父さん、保育者に、自然環境保育について聞いてみました。

こどもたちの声

- ・楽しい！行きたい！
- ・森に来るとうれしい！
- ・すごく大変だけど本当に自由。遊びを邪魔されず、自分たちで話し合っって決められた（卒園生の声）。

### お子さんのどのようなところが成長したと思いますか？

- ・体力、持久力がつき、風邪もひきにくくなった。
- ・少々のけんかは大人も介入しないので、自分たちで解決できるようになった。
- ・自分の気持ちが分かり、他者にも伝えられるようになっていく。

お母さん・お父さんの声

### 自然環境保育の良い点は？

- ・どうにもならない自然環境の中で自分を適応させ、工夫して過ごす姿がみられる。それは他のことにも応用していけるのだろうと感じる。
- ・保護者ニーズよりこどもニーズを満たしてくれる。
- ・保護者も自然体験活動に参加することで、保護者同士のつながりや保育者との信頼関係が築かれる。
- ・救急や安全管理について、保育者の方が知識豊富なため、安心してます。

保育者の声

### 自然環境保育を行う上で、気をつけていることは？

- ・危機管理マニュアルを作成し、保育者と保護者で共有したり、安全管理研修や救急救命法の講習を受講している。
- ・心配される保護者の方には、実際の活動の様子を見てもらい、理解いただくよう努めている。
- ・自然の中では、こどもが主体的に決めやすく、体験しやすい。そのため、保育者は寄り添うよう意識している。
- ・すべてのことを教えるのではなく、こどもたちに発見させる、気付かせることが重要。

### 自然環境保育について県に求めるものは？

- ・他の場所で自然環境保育をしている人達と、交流し想いを伝え合う場づくりをしてほしい。
- ・千葉県の地域資源を活かした、こどもたちの目が輝くような教育環境の実現は、子育て世代の誘致・定着、少子化対策にもつながると思うので、ぜひ県として推進してほしい。

### こどもの成長にどんな変化がありますか？

- ・自然体験活動は、何かに取り組むといった挑戦意欲、集中力、持続力につながっていると感じる。
- ・チャレンジ、失敗を繰り返す、経験知を重ねることで、直観力を得ることができる。
- ・やり遂げることで自信がつき、自尊心へとつながる。
- ・自然の中では緊張がほぐれコミュニケーションが取りやすくなる。
- ・探求心が強くなり、気になることは図鑑で自ら調べられるようになった。
- ・生き物の誕生と死を経験することで、生命の大切さを感じ取っている。